

血液浄化装置保守業務委託仕様書

この仕様書は、血液浄化装置保守業務（以下「委託業務」という。）の概要を示すものであって、ここに記載されていない細部の事項については、委託者・受託者が協議し決定する。

1 委託業務の対象機器

製品名：血液浄化装置ACH-ΣPlusi TypeM

台数：1台

2 保守内容

- ①定期点検の内容は、次の各号に定める通りとする。
 - (1) 装置の点検作業
 - (2) 装置の定期交換部品の交換
 - (3) 装置の不具合部品の交換
 - (4) 装置のオーバーホール（以下「オーバーホール」という。）
- ②定期点検は、受託者の検査基準に基づいて、保守担当者を派遣し実施する。
- ③定期点検の頻度は年1回とし、装置の耐用期間内において合計9回とする。（ただし、オーバーホールは7年目の定期点検においてのみ実施する。）
- ④定期点検の実施日時は、両者協議の上別途決定する。
- ⑤定期点検完了の承認は、委託者が行うものとし、定期点検報告書に記録する。

3 故障修理

- ①装置に突発事故、故障等が発生した場合は、委託者の求めに応じて、定期点検とは別に、装置の故障修理を実施する。
- ②前項の故障修理の内容については両者で別途決定するものとし、かかる作業費、部品代、交通費等の費用の全てを委託者が負担するものとする。
- ③前々項の故障修理後3ヶ月以内に同一内容の故障が発生し、かつ、その原因が「4 免責事項」に該当しない場合、その故障修理に要する費用（部品代は除く）は受託者の負担とする。

4 免責事項

- ①次の各号に定める内容は免責事項であり、定期点検の対象外とする。

- (1) 医療行為上の事故による故障
- (2) 装置の添付文書または取扱説明書に定められた条件以外の取扱い、保管または使用による故障
- (3) 装置の取扱説明書に定める点検事項の不実施による故障
- (4) 受託者または受託者が指定する修理業者以外の修理が原因で発生した故障
- (5) 受託者または受託者が指定する修理業者以外による据付後の移動または輸送による故障
- (6) 火災、風水害、地震、落雷等の天災地変による故障
- (7) 装置の仕様または構造に改造、変更等を加え、それが原因で発生した故障
- (8) 受託者の指定する純正部品以外の部品、潤滑油等を使用した為に発生した故障
- (9) 装置を使用する上で避けられない経時的な変化、一般的に品質もしくは機能上の欠陥と認められない現象または特殊な操作を行った場合にのみ発生する故障
- (10) その他故障の原因が、明らかに受託者の責任に帰しないと受託者が判断した場合

5 保守分担

委託者は、次の各号に定める項目を行うものとする。

- (1) 装置の設置場所における適正運転環境の維持および管理
- (2) 日常点検要領に基づく日常点検
- (3) その他定常運転に必要な注意義務等
- (4) 装置に突発的な事故、故障等が発生した場合における、受託者への連絡

6 部品交換

- ① 定期点検に伴い交換する定期交換部品の費用は定期点検代金に含むものとする。
- ② 定期点検に伴い不具合部品を交換した場合、当該部品の費用は定期点検代金に含まず、受託者からの請求に基づき、委託者に対して支払うものとする。
- ③ 定期点検に伴い交換した定期交換部品に起因する故障が、当該定期点検後 3 ヶ月以内に発生した場合、その故障修理に要する費用は受託者が負担する。

- ④定期点検時に交換していない部品に起因する故障が、当該定期点検後1ヶ月以内に発生した場合、その故障修理に要する費用（部品代は除く）は受託者が負担する。

7 定期点検の日時

定期点検は、月曜日から金曜日（祝祭日および受託者の定める休日は除く）の午前9時から午後6時までの時間内に、装置の設置場所において作業を行うことを原則とする。ただし、当該日時以外での実施を希望する場合、両者協議の上、別途調整するものとする。

8 用役

定期点検に要した電気、水道等の用役費については、受託者の負担外とする。

9 秘密保持

両者は、この契約に関連して相手方より開示または提供を受けた全ての情報（以下「秘密情報」という。）を秘密として保持し、相手方による事前の同意を得ることなく、この契約以外の目的に使用してはならず、かつ、第三者に開示または漏洩してはならない。ただし、次の各号に該当することを書面で証明できる情報については、この限りではない。

- (1) 開示または提供の時点で、公知または公用であったもの
- (2) 開示または提供の後、自己の責めによらずして公知または公用となったもの
- (3) 開示または提供の時点で、既に自己が保有していたもの
- (4) 開示または提供の後、正当な権原を有する第三者から秘密保持義務を負うことなく入手したもの

10 有効期間

この契約の有効期間は、契約締結日から定期点検代金、故障修理費用その他この契約に基づく委託者から受託者に対する対価の支払いが完了する日とする。

11 解除

委託者および受託者は、相手方について次の各号の一に該当し、催告後30日以内に是正されないときは、書面による通知をもってこの契約を解除することができる。

- (1) この契約の履行に関し、不正または不当の行為をしたとき
- (2) この契約に違反したとき